

たべる*たいせつ学習会を実施！

事業実施主体:大阪いずみ市民生活協同組合(大阪府)

- 大阪いずみ市民生活協同組合では、小学生と保護者を対象に地域の食文化の継承や日本型食生活の実践の推進を目的に、地域の伝統野菜などを活用した学習や調理体験及び試食の食育講座や講習会を実施した。
- この取組の実施により、効率的に府民の食への関心と理解を深め、更に地域食材の魅力の再発見に繋げることができた。



【取組の内容】

○ 小学校での食育講座 (出前授業)

大豆に関する学習を行い、豆腐作りの体験、試食を通して、地域野菜の知識向上や日本の食文化の大切さを学び習得する取組を実施した。

講師:たべる*たいせつミュージアムスタッフ

対象者:小学校74校

児童5,194名、保護者等466名



小学校での食育講座

○ 生産者、食品メーカー、NPO法人による講習会

地域の伝統野菜について、専門的な知識を有する方を講師に招き、伝統野菜の学習や調理体験及び試食を通して、地域野菜の魅力の再発見や日本の食文化を学ぶ取組を実施した。

講師:生産者、食品メーカー、NPO法人等

取組回数:66回

対象者:子ども874名、保護者等804名



講演会での食育講座



【取組の成果】

食育講座での大豆や豆腐の学習により、食材に関する知識や伝統的に続いてきた料理、作法について理解を深め、試食を通して、食材の味や風味を感じることで、地域の食文化の大切さや地域の食材・食品の魅力を深める取組となった。

また、講習会においては、地域の伝統野菜である水なすや日本の食文化には欠かせない味噌・醤油などについて、学習、調理体験、試食を行うことで、地域の食文化や日本型食生活の重要性を認識する機会となった。

このような取組を親子に対して実施したことで、食への関心と理解が深まり、家庭を始め地域への波及が期待される。

【アンケート結果】

地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法などを継承し、伝えている者

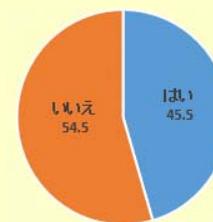
現状値 45.5%

→ 取組実施後80.3% (増加率34.8%)

【目標値】

事業実施時のアンケート現状値+4.1%

【実施前】



【実施後】



<回答数の比率(単位: %)>